

## 学校感染症と出席停止の基準

2023-05-08

※以下の感染症は、代表的な感染症のため一概には言えず  
症状により個人差があるため、出席停止可否や基準は受診した病院の医師の指示に従うこと

分類	病名	出席停止の基準
第一種	エボラ出血熱 クリミア・コンゴ出血熱 痘そう 南米出血熱 ペスト マールブルグ熱 ラッサ熱 急性灰白髄炎(ポリオ) ジフテリア 重症急性呼吸器症候群(SARS) 中東呼吸器症候群(MERS) 鳥インフルエンザ(H5N1)	治癒するまで
第二種	インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまで、または、5日間の適正な抗菌剤による治療が終了するまで
	麻疹(はしか)	解熱した後3日を経過するまで
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日間を経過し、かつ、全身状態が良好となるまで
	風疹	発疹が消失するまで
	水痘(みずぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで
	咽頭結膜熱(プール熱)	主要症状が消失した後2日を経過するまで
	新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで
	結核 髄膜炎菌性髄膜炎	症状により医師が感染の恐れがないと認めるまで
第三種	コレラ 細菌性赤痢 腸管出血性大腸菌感染症 腸チフス パラチフス 流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎	症状により医師が感染の恐れがないと認めるまで
その他の感染症 (第三種の感染症として扱う場合もあるものの例)※	溶連菌感染症	適正な抗菌剤治療開始後24時間を経て全身状態が良ければ登校可能
	ウィルス性肝炎	A型・E型:肝機能正常化後登校可能 B型・C型:出席停止不要
	手足口病	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登校可
	伝染性紅斑	発疹(リンゴ病)のみで全身状態が良ければ登校可能
	ヘルパンギーナ	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登校可
	マイコプラズマ感染症	急性期は出席停止、全身状態が良ければ登校可能
	感染性胃腸炎(流行性嘔吐下痢症)	下痢・嘔吐症状が軽快し、全身状態が改善されれば登校可能

条件によっては出席停止の措置が必要と考えられるもののため、左記の基準はめやすである。

※「その他の感染症」は、学校で通常みられないような重大な流行が起こった場合に、学校医の意見に基づいて学校長が第三種の感染症として緊急的に措置をとることができるものとして定められています。上記以外の疾患など、詳細については、「学校において予防すべき感染症の解説」(日本学校保健会)等を参照してください。

参考:「学校において予防すべき感染症の解説」

[https://www.gakkohoken.jp/book/ebook/ebook\\_H290100/index\\_h5.html](https://www.gakkohoken.jp/book/ebook/ebook_H290100/index_h5.html)

## 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発症と出席可能日の目安

2023-05-08

	発症日	発症後5日					発症後5日を経過						
		0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	
症状のある期間	1日間	発症 →軽快	軽快	軽快	軽快	軽快	軽快	登校OK					
	2日間	発症	症状 →軽快	軽快	軽快	軽快	軽快	登校OK					
	3日間	発症	症状 あり	症状 →軽快	軽快	軽快	軽快	登校OK					
	4日間	発症	症状 あり	症状 あり	症状 →軽快	軽快	軽快	登校OK					
	5日間	発症	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 →軽快	軽快	登校OK					
	6日間	発症	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 →軽快	軽快	登校OK				
	7日間	発症	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 →軽快	軽快	登校OK			
	8日間	発症	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 →軽快	軽快	登校OK		
	9日間	発症	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 あり	症状 →軽快	軽快	登校OK	

### 出席停止期間の基準

発症後5日(発症日を0日とする)を経過し、かつ、症状が軽快した後1日間を経過するまで。

「～日を経過」については、発症した日や症状が軽快した日をゼロ日目として、翌日が1日目になります。  
「症状が軽快」とは、解熱剤を使用せずに解熱し、かつ、呼吸器症状が改善傾向にあることです。

出席停止解除後、発症から10日を経過するまでは、マスクを着用してください。

※ 無症状の感染者の場合、出席停止の期間は、検体を採取した日から5日を経過するまでです。

## インフルエンザの発熱期間と出席開始可能日の目安

	発症日	発症後5日					発症後5日を経過						
		0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	
発熱期間	1日間	発症 →解熱	平熱	平熱	平熱	平熱	平熱	登校OK					
	2日間	発症	解熱	平熱	平熱	平熱	平熱	登校OK					
	3日間	発症	発熱	解熱	平熱	平熱	平熱	登校OK					
	4日間	発症	発熱	発熱	解熱	平熱	平熱	登校OK					
	5日間	発症	発熱	発熱	発熱	解熱	平熱	平熱	登校OK				
	6日間	発症	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	平熱	平熱	登校OK			
	7日間	発症	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	平熱	平熱	登校OK		
	8日間	発症	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	平熱	平熱	登校OK	

### 出席停止期間

発症後5日間(発症日を0日とする)かつ、解熱後2日間(解熱日は含まない)を経過するまで。

1日のうちで、発熱と解熱がともにあった場合は、発熱期間とします。